日本評論

十二月時局特輯　特價八十錢

ヨーロッパは何處へ行く

ヨーロッパ國際戰線の異狀……神川彦松
歐洲は何處へ行く……美濃部亮吉
時の人・ジャック・ドリオ……筑紫明
マドリード陷落以後……板倉進
歐洲國際政局の變動……田中直吉
ドイツとアウタルキー……難波田春夫

トロツキーの爆彈宣言……鈴木孝

最近の朝日新聞……清澤洌
……戸坂潤

ヒウマニズム再論……小松清
……藤原定

日獨提携の可能性……鈴木東民

日獨同盟か日英同盟か……米田實

ルーズベルトと新アメリカ……蠟山政道
……河野密

1936年を語る

座談會
米田實
島木健作
新居格
有澤廣巳
石濱知行
和田日出吉
河野密
谷川徹三

議會政治か議會否認か

議會の改革……宮澤俊義
政黨的議會と國民的言論……新明正道
行革と議會權限の縮小……尾崎行雄

中國の出路と中日關係……陶希聖

支那和戰二筋道……太田宇之助

北支防共　北支と日本資本……樋口弘
防共問題の多面性……尾崎秀實
抗日巨頭訪問記……原勝

半夏小集……魯迅

ベルリン行狀記……星野龍猪

貿易政策と通貨政策……高島佐一郎
思想家に求める……佐藤信衛

戲曲　板垣退助……佐々木孝丸
野晒夜話……宇野信夫

魯迅を憶ふ……増田渉

國字改良の可能性……服部嘉香
ロマン・ローランに宛てた社會の手紙……石川湧
日本人のこゝろ……谷川徹三
支那學界通路雜記……駒井卓
サイクロトロンの話……嵯峨根遼吉

政界時評……鈴木安藏
論壇時評・新聞時評・文藝時評・財界時評

匿名評論

新女性觀

岡邦雄
中島健藏
丹羽文雄

現代と青年

青年に於ける矛盾……杉森孝次郎
日本青年團論……向坂逸郎
現代と青年……室伏高信

青年の時代來れりと云ふ。併し目標なき行動は妄動に終る。現代の性格に合致し而かも未來への架橋を爲すべき標こそ現代青年の求めて已まざるところ。

米穀自治管理法令解說

農林省米穀局長　荷見安述

農業と水産社

最新刊　遂に出た城郭研究の決算書

日本城郭史

文學博士　大類伸　教授　鳥羽正雄　共著

城郭は時代の顏であり記念碑であり語らざる時代の記錄者

本書は太古より明治維新までの日本の築城に關する全般を研究したもので、全體を八期に分ち、各時期に就き築城の素質の特徵となつたその概觀、軍制、兵器戰法兵學より戰史にも及ぶ、と共に構造種類特質を述べた。五百餘個の圖版を加へたれば、歷史家はもとより土木建築、美術の方面にも必ず讀まれねばならぬものだ。

東京神田　雄山閣

物語日本史

事實は小說よりも更に奇なり

豫約募集　全十二卷

監修　東京女高師教授　下村三四吉
　　　文學博士　久松潜一
解說　松本彥次郎
　　　中村孝也

第一卷　上古時代
第二卷　藤原時代
第三卷　源平時代
第四卷　鎌倉時代
第五卷　吉野時代
第六卷　室町戰國時代
第七卷　織田時代
第八卷　豐臣時代
第九卷　德川時代上
第十卷　德川時代下
第十一卷　幕末時代
第十二卷　明治大正時代

第一回配本開始　十一月廿五日　鎌倉時代

見本進呈　全國書店に有り

締切　十二月二十日

申込金　壹圓八拾錢
毎月拂　壹圓八拾錢
一時拂　貳拾壹圓

書店で實物御覽下さい

喘息　鎭咳

ナガヰ「エフェドリン」Ⓟ

類似品あり（Ⓟ）のマークと「ナガヰ」の文字に御注意の上御求めを乞ふ。

包裝　十錠　二十錠　五十錠

製造元　大日本製藥株式會社
販賣元　武田長兵衞商店
　　　　小西新兵衞商店

サーワ固形白粉

專賣特許・重寶輕便な白粉の素

サーワ固形白粉
分子が細かくよく伸びるから三分一の少量で
水さへ有れば濃くも淡くも好きな化粧が出來
汗に崩れず粉が浮かず化粧保ちの良さが
又湯化粧が出來て誰でも色が白い様に上つて
純無鉛無害で濕氣に變色變質せず日焦を防ぐ

サーワ白粉の種類
固形　練　粉　水　コンパクト　クリーム白粉

お化粧が上手な
そして何時も若い奥様に——

北鮮は生地からサワッからか

サーワ　發賣元　東京　丸見屋商店

新嘗祭の御儀

【東京電話】新嘗祭の御儀は廿三日午後六時から熱田奥にき神嘉殿に庭燎が赤々と照り映ゆる神嘉殿において天皇陛下御親祭のもとにいとも森嚴裡に執り行はせられた。この日夕刻より閑院宮殿下を初め奉り御在京各皇族方御参内、廣田首相以下各國務大臣、平沼樞府議長、各勅任官、勅任待遇以上各團體總代等約七百名大禮服正裝に威儀を正し相次いで参内、本位に参着すれば三種祭典長恭しく祝詞を奏し奉り、各國より奉献された新穀の御酒、黒酒を奉奠、女官等奉持して神饌行立の御儀あり、かくして午後六時天皇陛下には御祭服を召され三種祭典長の御先導で御前に御親供、御恭々しく新穀を神前に御進供あそばされ、御拜禮の後玉串いとも朗らかに御告文を奏し給ひ、御自らも新穀を食し召され直會の御儀を遊ばされて夕の御儀を終へさせられた。陛下には一旦入御、午後十時再び神嘉殿に出御あらせられ、暁の御親祭、暁の御儀を行はせられ二十四日午前一時頃滞りなく御儀を終へさせられた。なほこの日伊勢神宮に勅使を参向せしめられ御祭典を行はせられた

朝鮮神宮の新嘗祭

朝鮮神宮における新嘗祭は廿三日午後より和田宮司らと共に廿三日午前十時より参籠した大宮幣帛供進使は河知使以下參進、南山に鎮する神殿に李王殿下御代参李王職事務官、李鍝公殿下御代参一之瀬御用掛、總督總代林則衛、文官總代富永總務局長、武官總代大内軍經理部長、府民總代甘庶府尹、伯内務部長ら参列、午前十一時十五分終了した（寫眞は總督の参拜）

日支交渉は愈よ重大岐路に直面す

けふ川越張會見を行ふ

上海二十三日赤星特派員發

川越、張第八次會見は支障なき限り廿四日行はれることに内定、支那側が防共問題を口實に二問題の解決を拒否することゝなれば、防共を主要目的とする内蒙軍の態度は我が方の態度如何に拘らず益々悪化する、今や日支交渉が北支問題の擴大は必至と見られ、川越大使はその結果、政府に最後的訓令をなすものと見られるか、今や日支交渉が北支のみを切離し、その他を一と先づ大綱的に決定するか、又は全面的に交渉を打ち切るかの重大岐路に直面したことは確實と見られてゐる

支那側が飽迄不誠意なれば

斷乎交渉を打切る

【東京電話】日支交渉は去る九月十五日の川越、張群第一次會談以來二ケ月餘になるが未だ圓滿解決に至らぬのみならず支那側は綏東問題を口實として益々遷延的態度に出てゐるので、有田外相は近日中に川越大使をして第八次會談を行はしめ、支那側の最後的態度を打診させた上支那側の態度に新たな誠意が見られなければ斷乎交渉を打切ることに方針を決定した

新規要求承認額は

十二億圓程度

うち國防費は六億四千萬圓

文治的經費は五億六千萬圓

【東京電話】總額十五億を突破した明年度各省新規要求額に對する大藏省の査定承認額は計數整理の結果をまたなければ確定しないが、後藤總額の基礎豫算十八億六千萬圓その他の計數を差引き概數十二億であつて、そのうち陸軍海軍兩省の新規承認額は六億四千萬圓見當を示してゐるから、國防費以外の文治的經費に對する新規承認額は五億六千萬圓程度であり、大體國防、文治双方について折半したことになつてゐる

各省別 内譯

【東京電話】明年度豫算査定總額排億四千萬圓の各省別内譯を示せば概算左の如くである、但し計數整理その他の關係で多少の異動は免れないであらう（單位百萬圓）

省別	十二年度豫算	十一年度豫算
外務省	四九	三二
内務省	四五〇	二一〇
大藏省	五四四	四九一
陸軍省	七二〇	五〇八
海軍省	六八〇	五五二
司法省	四三	三九
文部省	一四六	一四三
農林省	一三〇	九七
商工省	四二	一九
遞信省	二三	九七
拓務省	二五	一九
合計	三、〇四二	二、三〇七

在郷軍人の勅語奉戴式

帝國在郷軍人會京城支部では、去る十一月三日帝國在郷軍人會の改組に方り下賜された優渥なる勅語奉戴式を二十三日午後一時半から龍山歩兵第七十八聯隊で舉行、小磯軍司令官、三宅第廿師團長、郷京城支部長席寶一郎大佐はじめ京城支部管下各代表、會員参列の下に國歌齊唱に次いで勅語奉讀、陸、海軍大臣祝辭、令旨奉讀あり、三宅第廿師團長の訓示等ののち軍隊敬禮を舉行午後二時閉式、これより前項の通り壯烈な防空演習を催した

敵機襲來！

京城の天地に轟く銃砲聲

昨日七八聯隊營庭で舉行の

大規模な防空演習

突如廿三日午後二時！南京城の上空雲の中から敵機二機が現れて爆彈投下、龍山軍隊營庭は忽ち煙幕に閉され、高射砲、重機關銃、軽機關銃、小銃の一齊射撃、野砲の轟も出すドドーン、パン〳〵の銃砲聲の近代立體戰は始まつて京城人を驚かした、これは龍山歩兵第七十八聯隊營庭で舉行された防空演習だ

明年九月京仁兩府を一丸にして舉行される大防空演習の前哨戰ともいふべき模型戰で小磯軍司令官、二宮憲兵司令官、富永學務局長等参列、郷軍四千名出席の下に記念すべき勅語奉戴式を舉行した後七十八聯隊營庭に繰展げた防空圖譜だ

過ぎる營庭中央のラウドスピーカーは防空演習を叫んだ後「帝國との國交は斷絶しました、敵機は京城を襲はんとしてゐます」と告げるや兵隊の新聞記者諸君の香も勇ましく國交斷絶飛機來襲の號外を配る、營庭には維傷用、魚屋、農家から鐵路工夫まで飛出して近代文化都市が出來上り兵隊の女將さんや娘などが入營者を送るなど觀衆は大喜びだ、そのうち監視所の打上げる煙化に敵機は果然仁川方面より襲來して來た、サイレンは鳴り、煙幕は張られ、防空部隊は飛び部署についた各隊の砲門は開かれて立體戰は始まつた、飛機より投下された爆彈、毒ガス彈にマスクのない市民は斃され、る本物の國防婦人會員がマスク姿も凛々しく活躍する、漸く敵機を撃退したが第二回の來襲には中央の假裝ビルに燒夷彈が命中して大火災？を起し本物の消防自動車が駆けつけて必死の消火につとめるなど全く大仕掛な防空演習は萬餘の觀衆の瞬在に空襲の恐ろしさを强く刻み込んで午後三時十分斯界百パーセントで終つた

本格的の冬が

半島を訪れた

氣温急降下

【仁川電話】蒙古、滿洲或は揚子江岸の高氣壓が愈々活動期に入つて本格的冬が半島を訪れた、蒙古にあつた高氣壓が次第に南下してシベリヤ奥地から寒波を乗せて半島に本格的冬がお目見得し二十三日朝の氣温は急に降下した、正午の氣壓圖は蒙洲に七百七十二ミリの高氣壓と同じく揚子江にも七百七十二ミリのものがあり、段々東へ低く、本邦の東方海上に七百三十ミリの發達せる颱風が頑張つてゐるオホツク海には七百四十ミリの低氣壓を描き冬の氣壓の動きを豫へてゐるのだ、天氣は鮮滿支は好晴、内地は裏日本悪天表日本は好晴、颱風は半島に影響なく一兩日は好晴續き氣温も多少のぼるだらう

府觀測所の話

各地の温度は左の通りで京仁、湖南地方は二十二日同時刻に比し四度乃至八度の急降下、また一般に昨日より二、三度低かつた、例年より六度乃至二度低い

▲仁川零下四度▲京城同五度▲中江鎭同十三度▲新義州同七度▲水原同上▲全州同五度▲木浦零度▲濟州島七度▲雄基零下五度▲城津同三度▲元山同二度▲江陵一度▲秋風嶺零下三度▲大邱同一度▲釜山一度▲南山零下二度▲淸津同六度

取引所並に保險行政共管案

【東京電話】商工省では大藏省から金融統制の見地から提示して來た取引所並保險行政の共管案に關して連日省議を開き對策を進めてゐるが、大藏省の目的とする共管案の範圍は不明であるが具體的内容を定めるとなつたしかして商工務當局は大藏省の要求する共管案が二重監督なりとの見解から反對意向を抱いてゐるが、小川商相としては飽迄り伸び伸び對立はあくまで避し、取引所並に保險行政上支障なき限り共管案を認めんとの意向を抱いてをり、政務事務兩當局の見解が對立する結果を招來してゐるので成り行きは注目される

外地—特別會計繰入れ額

千九百萬圓に決る

朝鮮への補助金は現狀通り

【東京電話】外地特別會計の繰入額は大藏、拓務兩省折衝の結果一千九百萬圓を限度とすることに決定したので、拓務省では二十四日内外地聯絡協議會を開催し、各外地の繰入額を決定し豫算閣議に提出これが承認を決定することゝなつた、しかして拓務省では今次の繰入問題に關聯し特に左の三點を强調し大藏當局の諒解を得た

一、外地特別會計はこれを明年度の特別會計事例とすること

一、財源はこれを剰餘金中に求めること

一、朝鮮に對する補助金（一千二百萬圓）南洋廳の補給金等は現狀通りこれを維持すべきこと

京城みやげには 京城まんぢう 京城もなか 登録商標 本町二丁目老舗 大和軒

味覺之秋 支那料理の季節が参りました 中華亭 本町二ノ二 電本②五三九番

編成方針の特長大要

【東京電話】明年度豫算原案は二十二日の大藏省豫算省議において決定し、二十七日の豫算閣議に附議して即日決定し得る豫定であるが、之が豫算編成に當り大藏省が努力したる編成方針の特長を列擧すれば大要左の如し

一、從來の如く一般原案を豫算閣議に附議したる後各省の復活要求が提出され、政治的折衝を經つて數回の豫算閣議が開かれた悪例を排除し閣議提出前の事務的折衝によつてこれを解決せんとしたること

一、歳出豫算においては時局の重大性に鑑み國防費並に重要國策經費に主眼點をおいたこと

一、歳入豫算において兼ねての懸案であつた増税計畫を樹立し、これに伴つて煙草値上げ、關税改正、特別會計繰入等の實現を期したること

一、公債政策として公債漸減主義を放棄したる代りに、最高限度十億圓の消化力を目標に公債發行額を少額に止めんとしたること

一、後年度財政計畫の見透しをたてることに努力し、歳入歳出兩部面に亘つてその目標の下に明年度豫算の編成を進めたこと

釣錢詐欺

廿二日午後三時頃京城竹添町三丁目煙草屋李順鎬さん方に茶色のオーバーを着た廿五歳位の痩せた小男が來てピジョン五個を買ひ十圓札で拂ふから釣錢を持つて來てくれと云ふので雇人金甲得(こ)君が九圓四十錢を持つてついて行くと、途中で更にビール二本を持つて來いと云ふので金君が釣錢を渡して戻り、ビールを持つて元の場所に來ると姿が見えなかつた

死を急ぐ薄倖の小娘

白晝街頭で服毒

手當の甲斐もなく遂に絶命

仲居宮川フミさんが通ると流石に五時頃に死亡した、謎の街上服毒もたれて苦しんでゐる娘を見たの自殺を試みたこの娘さんは本町署で「何故苦しんでゐるの、何處か痛いのですか」と尋ねたがその娘は答へず、なほ「まずく〳〵」苦しんだ、折柄丁度フミさんの知り合ひの藝妓が通りかゝり、どうも樣子が變だといふので二人して附近の小村病院に收容した結果カルモチンと猫イラズをのんだことが判り應急處置の甲斐もなく同日午後で取調べた結果樺上町三六六、三村方女中國華代枝(こ)さんで、今年八月ある人の世話で同家に子守兼女中として雇はれたが、千代枝さんは七つの年に早くも兩親を亡くし、後孔德里に居る叔父の許で小學校を卒業したが十三の時から子守奉公に出て居たもので、厭世自殺とみられてゐる

薄倖の娘が白晝の街上でカルモチンと猫イラズをのみ、たゞ一途に死の影を追つた 十三の時から子守女中に轉々として生活の糧を求めた 幼くして父母を亡くし、十 廿三日午後二時頃京城旭町王(こ)協會前の同町の料理屋「まさご」の

長城の大火

【長城發】廿一日午前十一時全南長城産業組合の精米工場乾燥場から出火、新長城、衛内、月坪三消防組員その他官民必死の消防により同工場と倉庫百六十坪を全燒した、民家一棟、組合番小屋を燒いて約一時間後漸く鎭火した損害は機械二萬圓、穀物三萬圓、民家三百圓計五萬三千圓だが三萬圓の保險がある、原因は目下搜査中だが乾燥場煙突の過熱からとみられてゐる、なほ同工場は最新式設備を誇るものである

搜査願ひ

京城府黄金町一ノ一二四金相完さん(こ)は廿二日朱明に家人に妙な言葉を殘したまゝ家出、心配した家人は廿二日午後三時頃府內各署へ搜査を願ひ出た

カメロヴオ炭坑破壞事件被告全九名は二十二日軍法會議において銃殺の判決を受けた

かれたが、二十二日ドイツ人技師ステイツクリング氏以下九名は全部死刑の判決を言渡された、右に關しタス通信社は次の如く發表した

竹添町に火事

廿三日午前十時五分京城竹添町三ノ一九〇京中教諭劉鍾浩君方の佛壇のローソクが倒れて布に引火、火災を起したが幸ひ直ちに出動した消防の活動で同十八分鎭火、損害は僅少

弗のお客滿洲へ

初冬の觀光朝鮮を訪れた米國ゼームス・ボーリング觀光團ロージヤー、ベヤー氏ら卅名は廿二日入城朝鮮ホテルに投宿市内を見物、廿三日「のぞみ」で一等車を借切り滿洲に向つた

鮮酒問題紛糾す

飲食店組合聯合會總會で

販賣會社への要求を決定

既報、京城飲食店組合聯合會では朝鮮酒販賣會社の酒價一割引上に對しその對策を講じるため廿三日午後一時から公會堂に總會を開催理事並相朝氏司會のもとに、朝鮮酒販賣會社に對する要求條件を左の通り決定、午後三時散會した

一、許可のないものには販賣せざること

二、販賣品城撤廢

三、販賣時間撤廢

四、盃の縮小

なほ若し右要求がいれられない時は同會社製品に對し非賣同盟を結成、その代りに外來酒及正宗を販賣することに決定した

休日問題

▲肥米 當選の濃米出來た爲産業も前途は荷産地の態度次第と見られ大保合、氣配不變▲株式 玉造理道抄の折柄明年度豫算は三十億を突破する空前の巨額に大藏省にて決定した爲郵便貯金の利下げも二十七日の閣議で決定される事となり一段の高値含みなるも取引所株はその增税率次第何氣配は二日續きの休日に大體堅り大新七一圓五〇錢、東新一四三圓丁度、鐘新一八一圓丁度、日産八四圓丁度

人

◇石川登盛氏（朝鮮火災社長）廿二日東京へ
◇松尾四郎代議士 廿二日午後入城同夜滿洲へ
◇松岡俊三代議士 廿二日入城朝鮮ホテル
◇西原第廿師團經理部長 廿三日平壤より歸城

けふの天氣

晴

本日朝刊八頁

シベリア炭坑事件で

獨人九名死刑

【モスコー二十二日同盟】シベリア西部カメロヴオ炭坑の破壞事件はノヴオシビリスクにおいてソヴエート革命軍事委員會の軍法會議に附され、十九日以來四回に亘りウルリツヒ裁判長の下に公判が開

おみやげには 松の實飴

慶北淸道郡下の大火

全洞の半分全燒

罹災民は百五十九名

【大邱電話】廿一日午後零時半慶北淸道郡伊西面甘谷洞李振基さん方から失火、强風に煽られて火の手は忽ち一面に擴がり、淸道署員がかけつけ消防手と協力して必死の活動をしたが、遂に全部落五十九戸のうち廿四戸全燒、その他建物廿七棟を全燒して午後四時半鎭火した、原因は李振基さん方で藁屋根のふきかへをして自宅の庭先に積んであつた古藁に、温突の焚口の殘火が引火したもので、損害建物二千八百五十圓、家財二千六百圓、穀物五百石七千圓で合計一萬一千四百五十圓で罹災民百五十九名に對しては、折柄同地に出張中の御賃道社會主事が指揮して面から救出しをして救濟に努めて居る

口中殺菌劑
口より入る病を防ぎ
精神を爽快にする！
衛生口錠
カオール
諸君の信頼せらるゝ
本品配劑の内容
顧問 ドクトル 松尾 鑑
一、口中殺菌劑を配合す
二、健胃整腸劑を配合す
三、興奮劑及強壯劑を配合す
四、清凉劑及美音劑を配合す
◎皆様の保健の爲めに
◎故に本日より直にカオールの御常用をおすゝめ致します
KAOL
本舖 東京日本橋水天宮前

童話

不思議な船の話

小川未明作　松山文雄畫

昔、まだ汽船の通らない時分のことでありました。ある國に住んでゐた一人のお爺さんが、用事があつて、はるばると遠い都へ上ることになりました。それには途中、船に乗つて海を渡らなければならなかつたのであります。また、あちらの港に着いても、そこから幾日か歩いて、道中をつて行かなければならぬのでありました。それですから、家の人達は心配をして

「お爺さん、氣をつけて行つていらつしやい」

とか、また

「お爺さん、知らぬ人と道連になつたら、決して、話をしてはいけません」

とか、いろいろに注意をしました。

お爺さんは、笑つて

「何もさう心配することはない。用事が濟めば、すぐにたよりをするし、そして、珍しいものをお土産に持つて來るから安心して、留守をしてゐるがいい」

と、いひました。お爺さんは殊の外、孫を可愛がつてゐました。一人の孫に向つては

「坊や、お前には、何を買つて來てやらう。太鼓がいいか。それとも、いい音のする笛を買つてきてやらうかな」

と、たづねてゐました。

孫は、喜んで

「お爺さん。いい音のする笛を買つて來ておくれ」

と、いひました。

「よしよし。いい音のする笛をお土産に買つて來てやるから、おとなしくして、待つてゐるのだぞ」

と、いつて、お爺さんは、小さな孫の頭をなでゝやりました。

子供は、これをきいて、どんなに喜んだでありませう。

「お爺さん。早く行つて、早く歸つて來ておくれよ」

と、子供は、お爺さんにすがりついて、言ひました。

いよいよお爺さんは、みんなに見送られて、都へ立つ日が來ました。みんなは、村端れまでお爺さんを送ると、そこで別れを告げました。

「お爺さん。道中氣をつけて行つていらつしやい」

「お前達も、留守の間、體を大事にしてくれよ」

みんなは、お爺さんの姿が、かすんで見えなくなるまで、道の上に立つて見送つてゐました。

その後、日數は漸々に經つて行きました。お爺さんからは、やがて、無事に着いたといふ知らせがまゐりました。家の人達は、それを神棚に上げて、無事にあちらへ着かれたのを喜んだのでありました。

いつしか、秋となりました。田舍は、とりいれに忙しかつたのです。日も短くなりました。お爺さんの立たれる時分は、背戸として築つてゐた垣の林が、紅く色づきました。それも束の間であつて、冷たい西風が吹きはじめると、木々の葉は、ばらばらと散つて行きました。毎晩のやうに、家の人達は、火鉢をかこんで

「お爺さんはどうなされたらう」

と、噂をしてゐました。

年が暮れて、お正月になると、お爺さんからも便りがとゞいて、

「夏のはじめまでには、歸るから、そして、坊やには、いい笛を土産に持つて行くから」と、書いてありました。家の人達は、やさしいお爺さんの歸りをどんなに樂しみにして待つたことでありませう。

春になると、いろいろの花が咲きました。それが散つて、緑の初夏が來ました。燕は、去年の古巣を忘れずに、遠い南の國から、すでに歸つて來たのでありました。けれど、お爺さんは、まだ歸つては來ませんでした。

家の人達は、けふか、けふかと戸口にきこえる足音に、胸をおどらしてゐました。夏も半ば過ぎたけれど、お爺さんからは、何の音沙汰もなかつたのです。

「お爺さんは、どうなされたのだらう?」

と、家の人々は、心配をしはじめました。

「歸りの途中で、間違ひがあつたのでなければいいが」

と、息子は、いひました。ちやうどその時分、この間の風に、難船した船があるといふ噂が耳に入つたのであります。

「もう、おつとしてはゐられない。お爺さんの安否をたしかめに、私は、旅へ出かけよう」

と、孝行な息子は、いつたのでした。

「あゝ、それがいゝ」

と、家の人達も、同意をしました。そして、息子は、お爺さんが、通つて行かれた道をきつと通つて來られるものと思つて、同じ道を歩いて行きました。

ある日のこと、息子は、船に乗つて、沖へ出たのであります。その船には、幾人かの旅人がいつしよでありました。そして、この間風で難船したのは、ちやうどこの邊であらうなどといつてゐました。

その日は、波が靜かで、夕日は赤く波の上を染めて、西の海へ沈んでしまひました。すると、空には、一面清らかな星の光りがかゞやきはじめたのであります。他の旅人は、これから行く先のことなどを話合つてゐましたが、息子はただ一人ぼんやりと星の光を見つめてゐました。

この時、どこからともなく、澄んだ笛の音がしたのであります。

「あゝ、幽靈船だ!」と、船頭は、すぐ前の方を指しました。破れた白い衣物を着た男が三、四人、破れた船に乗つて、音もなく暗い沖の方へ漕いで行くのが見えます。その中に、一人のお爺さんがたつて笛を吹いてゐました。そのうちに、その船も見えなくなれば、笛の音も消えてしまつて、海は、ふたたび、もとのやうな靜けさに返つたのでありました。船の中では、わいわいいつてゐたが、ひとり息子は熱心に念佛を唱へてゐました。(をはり)

蛙で晩餐會

北イタリー、ボローニア市で、最近奇拔な晩餐會が催され、大きな評判になりました。ボローニア食道樂倶樂部が主催で、この町の生んだ世界的物理學者ガルヴァニ教授を記念すると言ふのですが、このガルヴァニ教授は、今を去る百五十年の昔蛙の脚を使つて種々研究を續け、遂にガルヴァニ・カレントと呼ばれる電流を發見した大學者なのです。そこでこの晩餐會の献立も、すべて蛙の脚づくめと言ふことになり、蛙のスープ、蛙のロース、蛙のパイ等、およそ蛙料理の思ひ付く代物ばかりが次々に列べられましたが、集つた人たちは何れも舌に自慢の美食家ばかりなので「こんな美味い食事は生れて初めてだ」と大喜びでした。地下のガルヴァニ教授も定めし苦笑してゐることでせうネ

新刊紹介

▲料理・きのこ料理・(魚谷常吉著) 著者は斯道の權威、前者は料理の各部分の説明、後者は茸の種類を解説した後各種茸の料理法を詳述してある(各一圓五十錢、東京市神田小川町一ノ六秋豐園)

▲圖解スキー術ABC(板倉勝宣著) 近年盛んになつて來たスキーに對し五十葉の説明圖を添へて懇切丁寧に解説してある、初心者は勿論、經驗者も一讀に價する(六十錢、東京市神田區錦町三ノ三 [illegible])

明眸の秋

長田幹彦

樂屋拜見　書齋に憩ふ……長田幹彦先生

私は、うら若い女の美しい瞳からまづ秋を感じる。ながい睫毛のおのゝきの蔭にかくされたあの黑い瞳、つやつやしい冷たさのなかにうつろひゆく秋雲の影、なにかを無心にみつめてゐるあの瞳のいろに、私はしのびやかな秋の心を聽くことが出來るのである。

いつであつたか、私は、今はもう亡き人になつた祇園の舞妓の富菊と、朝まだきに、下鴨の社へ參詣したことがあつた。こんもり茂つた境内の森には、風が渡るたびに、何ともいへない物寂しい自然のすゝり泣きが聞える。木の葉の一片ひとひらにも纖細な秋の感じが動いてゐるやうで、身慄ひするやうに搖れてゐるその姿をみてゐると、その葉のひとひらひとひらがやがては心細げな褪色につゝまれて、蕭殺とした秋風に誘はれながら、朝に夕べに、ちらりほらりと散り落ちてゆくさまが、今更のやうに心にしみてくる。黄金色をふくんだ丹塗りの神垣にも弱々しい日影がさしかゝつて、敷きつめた白川砂は冷たく光つてゐる。こゝにももう侘びしい秋が、そつと忍んできて佇んでゐるのであつた。

私達はこつそり足音を忍ばせるやうにして、御手洗の池のところまで入つていつた。夏の夕暮なぞには、水すましがついついと走つて湧清水の湧くさまがいかにも涼しかつたが今朝はもう水の面をかきみだすもの、影もなく、澄み渡つた鏡のやうなその面には、たゞ一片泡のやうな色をした秋雲の影が映つてゐる。その雲はじつと水の面に凝りついてゐて、さながら硝子繪のやうに動かうともしない。風が渡つてきても、小さな波紋は鱗のやうになつてゆらゆらと漂つていくばかりで、すぐにまた静かな雲の影はひとつところへ沈んでしまふ。

神殿の方ではぽんぽんと二つばかり拍手の音が聞えた。その音は森閑とした境内にひゞき渡つたが、神官が内殿の奥で打つた拍手とみえて、四邊には參詣の人影もみえない。日の光は古めかしい白木の小宮にさしかゝつて、そこにももう秋らしい冷たさが漂いてゐた。

富菊は默つて御手洗の池をさしのぞいてゐた。鳥のやうな美しい瞳のつやが、底に沈んだ白雲の影をうつしてゐる。私はその瞳の色に、秋の冷たい、滑らかな感觸を心ゆくばかりに味はつたのであつた。私は、今でも京女の明眸から懐かしみじみと切つてくるあの侘びしさをこのうへもなく懐かしまずにはゐられないのである。(『祇園夜話』より)

書齋日誌

長田幹彦氏秘書兼編輯助手　綾瀬春代

九月十日　晴天、風強し、秋陽がちかちか射し込んで來る。長田先生は昨夜午前三時まで校正をなすつたさうで、いつものやうにスマイルの容器が、インクスタンドの側に出てゐる。先生は眼が疲れると、きつとスマイルをお點しになる。私も時々拜借してやつて見るが、とても能率があがつていゝ。

先生、八時半起床、來客七人オリエ津阪さんが爽さんと一緒に見える。いつ見ても綺麗な方――校正六篇おろす。非凡閣から全集の第四卷が二十五部屆く　先生へ校正十一頁渡す。

編輯事項、「霧の小唄」丁數讀合せ完了「波のうへ」半數了、面白いので千代子さんと二人でつい讀みふけつてしまふ。

夕方から新進歌手の大宮小百合子さんと靜ときわきさんがお稽古に見える。大宮さんも靜さんも全集第四卷を讀み、小説の女主人公の心境を論じ合つて大騒ぎ。久校正。

毎日あんなに不眠がつゞいても眼がお疲れにならないのは實に不思議だ。しかも二十五年も

點して、どう?明眸になつた?とてもはしやぎ廻る。先生は御自慢のキャメラでパチン。

大宮さんや靜さんと簡單の御馳走になつたので、勤務時間經過、午後九時に御一しよに歸る。先生は劇場からお歸りになつて

先生は明治座へいらッしやるので、おめかし。大宮さんが先生!スマイル點して眼なんか綺麗にしてどうなさるの、つてひやかすと、先生は、これは君達のやうな近代娘のマスコットだよと仰言つて、ハンドバッグの中へ入れておやりになり、靜さんはあんな朗かな方だから、やたら

間も活字と闘つていらした先生――大宮さんは外へ出ると、秋めいた涼しい風のなかで「泣けば夜風が瞼にしめてサ」と鼻唄のやうに唄つてゐる。ねえ、綾瀬さん私、スマイル點したせいか瞼が輕いわ、先生にいいもの頂いた――今日はまるでスマイルデーのやうだ。

秋と眼の衛生

夏より強い紫外線

運動にハイキングに……眼の保護が大切!

秋は眼病の多い時です。これには色々な原因がありますが、第一に紫外線が強いといふことです。秋の澄明な空氣は太陽の紫外線を通す絶好の條件で、その強さは夏よりも以上で、この紫外線が直接眼の水晶體や虹彩に作用して種々の眼疾の原因となる譯です。

よくスポーツやハイキングの後で、眼がゴロゴロして異物感を訴へたり、眼脂が多くなつたり、赤い充血や、明るい光線に眩しさを覺えますが、これは言ふ迄もなく、紫外線によるもので結膜炎の一般的症状です。この結膜炎の進んだものが角膜炎で、殊に甚しいのは眼玉の黒い部分が冒され、眼が出來たり、眼が曇んだりして、視力と能率を著しく阻害されます。

さうした眼病に罹らない迄も、強い紫外線に曝らして眼を惡くすると、視力障害を受けたり、近視や亂視の度を進め、眼性神經衰弱になつたりして肉體的にも精神的にも種々の障害を受け勝ちですから、外出の多い人や眼を酷使する人は、常に眼の保護と衛生工作を忘れないことが肝要であります。この目的の爲に最も簡便有効な方法として推奨されてゐるのがスマイルの點眼であります。

スマイルは眼科醫學上最も近代的な處方と配劑になるもので、その一滴一滴はこよなき眼の榮養となり、獨自の配劑によつて紫外線禍を防ぎ、視力の保全と眼の健康増進に奏効します。勿論その優れた殺菌、收斂、消炎の各作用は、結膜炎、角膜炎、トラホーム、眼精疲勞等を快適に治療し、眼を強く、丈夫に、眼性を良くし、瞳を明朗化する作用が特に優れて居ります。明快な眼科治療劑として近代人間に頗る好評を博して居ります。

スマイルの定價は廿五錢・四十五錢で藥店デパート藥品部にあります。總代理店は東京大阪玉置合名會社(振替東京七二番)

燈火親しむべき時

眼の過勞から

凝り易い眼精疲勞

燈火親しむべき秋です。學課の第二學期を迎へた學童は、復習に、宿題に、秋の夜のひとときを讀書にいそしむであらうし、赤蟲にすだく虫の音にせかれて秋の夜長を、針仕事や編物に過す主婦も多い今日此頃、兎角無視され勝ちなのは眼の衛生で、それかあらぬか、昨今眼精疲勞に惱む人が非常に多いやうです。

◇……◇

眼の疲勞は照明と非常な關係があり、不充分な光線の下で、仕事をしたり、勉强することが一番有害です。日本が世界一の近視眼國といはれる責任の大半は室内照明が貧弱なためで、これは是非改善して、適切な照明、たとへば最近利用されてゐる眼科スタンド等を用ひて、視力を愛護することは最も必要なことでせう。

◇……◇

尤もかうした設備はおいそれと何れの家庭でも出來るものではありませんが、次善の方法としては眼の疲勞を出來るだけ防ぐことと疲れたら速かに恢復することで、この方法なら優秀な眼科藥、たとへばスマイルを隨時點眼することによつて何人にも容易に實行されます。

スマイルは眼の疲勞や充血を速かに恢復するのみでなく、視力を強め、眼疾を豫防し、眼を強健にする最も近代的な眼科藥として著名であります。

眼藥でお求めになつて、何だかゴミが入つてゐるやうだ、或は濁つてゐるんぢやないかと言つた疑を持たれたことはありませんか…それは往々普通の眼藥に見る容器の不完全さから來るガラスの溶解、口栓の脱落なのです。ところがスマイルにはさうした缺陷がないばかりか、藥液は常に新鮮な透明度を保ち、清澄そのものであります。これは瓶に硬質ガラス、口栓にグッタペルガを用ひて、科學的に完全を期してゐる爲です。

『眼藥はスマイル』と中村、仁藤兩博士が極力推奬され、一般大衆からもその効果を賞讃されるのも偶然でなく、スマイルこそ眞に良心的な眼科藥なりといさゝか自負する所以でもあります。

マツダランプ
マツダ眞空管
必備品二ツ
マツダ
マツダ
UY-47
東京電氣株式會社

富士ネオクロームフイルム
ベスト プロニー
富士ネオクローム 60 75
FUJI
FUJI C
F20
NEOCHR
FUJI NE
20. 6×9
8 EX
最新の設備と最高の技術
によつて作られた高級
フイルムです 而も誰が何
時使つても必ず良い結果
が得られるフイルムです
富士クロームフイルム
ベスト プロニー
富士クローム 50 55
富士寫眞フイルム株式會社

天下一品! 一家一壜!
ライトインキ
燈下親書
机上に
ライトありて
最もよろし!!!
大壜小壜各種……
全國の文具店にあり
2オンス入(スポイト付)
正價30セン
チャムピオンインキ本舗
篠崎インキ製造株式會社
東京本所緑町
ライト

國旗と大景品進呈!
FUJI
富士自轉車
大懸賞付賣出し
期間 自昭和十一年八月一日 至十一月末日
本社新築記念として富士自轉車及其姉妹車一台御買上げ毎に
洩れなく國旗進呈
更に當籤率三割五分の二重景品進呈
◎第一抽籤景品
特等 日本周遊切符 一等 冬服脊廣三揃
國護作日本刀 冬オーバーコート
金時計金鎖付 金側腕時計
八端夜具四枚揃 寫眞機
(以上のうち一種撰擇) (以上のうち一種撰擇)
五等 日の丸國旗 自轉車一台毎に洩れなく進呈
以下四等迄
◎第二抽籤景品
特等 金壹百五拾圓 百貨店商品劵
一等 五拾圓 百貨店商品劵
以下五等迄
第二抽は第一抽籤の五等當籤者のみに更に抽籤を行ふ
詳細は最寄りの富士聯盟店又は各地支店へ御問合せを乞ふ
全國富士聯盟店
全國到る處有名自轉車店
株式會社 日米商店
東京京橋區本湊町五
大阪北區堂島濱通四
名古屋西區傳馬町
福岡馬場新町
京城府黄金町
臺北本町
札幌南大通西七
ニセ物あり マークに御注意

初冬の衛生

冬に備へよ

ロイマチス神經痛 肩腰等が凝る時節

寒さが來ると血管が收縮して鬱血し肩腰のコリや亦は持病の發作で苦められたり健康上に異常を起す時ですこんな時節にこそ妙布は一日もお忘れなく御常備を！

妙布は…

諸種の健康障害に用ひて頗る秀れた効力を示し、温るとスグ熱力で永續的の藥効がグングン皮下に滲透して患部根源に作用して快く治します

妙布 外用

主効
- 肩腰のコリ
- リウマチス
- 神經痛
- うちみ挫き
- 筋肉の痛
- 過勞の肩
- 乳のコリ
- 胸咽喉の痛

本舗 株式會社 渡邊輝綱藥房
東京・麻布・霞町廿一
振替東京四六〇七

ネオス エー A

一粒強壯劑

沃度含有量 昆布の千五百倍

各一粒は幅五寸長さ五尺の昆布に相當す

ネオス・エーの有する特殊有機性コロイド沃度は、醫藥として諸疾患の病原に積極的に作用して病原菌及その毒素を中和排除し、且つ血液を淨化する特異の藥理作用と、更に全身の細胞を新生强化して體質を向上し綜合ホルモンを増殖補給して早老を防止し、精力を増進するの微妙なる生化學的作用を發揮する。上記の如き大量の沃度と豊富なヴィタミンADを含有し、吸收良好、毫も副作用を有しない。ネオス・エーこそ諸疾患の原因的治療劑、體質の基本的强化劑、精力の自發的増進劑であり從つて治療强壯榮養の三大效果を一劑に有するものと云ふべきである。

定價 一圓八十五錢・四圓三十錢・八圓・十八圓・三十四圓

全國藥店及百貨店にあり

東京神田鍛冶町 アルス藥品部

NEOS-A

- 結核疾患
- 動脈硬化
- 血壓亢進
- 神經衰弱
- 精力減退
- 虚弱體質
- 潜伏黴毒

ライオン歯磨

KOBAYASHI TOKYO JAPAN

子供さんにも ねる前にも ライオン歯磨

これありて 歯は全し！

花に濃淡あり 〔34〕

片岡鐵兵作 一木弴畫

凋落(一)

一流 當代 爭覇血戰譜 (24)

第六局

棋上挿話

廿四日番組 火曜日

JODK

第一放送

觀察話 柿と蜜柑 村上露子

講演 極東蘇聯の近狀

詩吟

講評

第二放送

講演 民事裁判について 小野勝太郎

三種の母型 山本千代子

講演 日本の無線科學

朝鮮郵船出帆

大阪商船出帆